

### 第3回大川地区学校再編計画地域協議会 会議録

日 時：平成19年12月5日（水）午後7時30分から9時17分

場 所：大川公民館 2階講座室

参加者：委員17名（欠席1名）

事務局：教育総務課長、学校教育課長、担当職員5名

傍聴人：なし

（会議内容）

#### 1. さぬき市学校再編計画地域協議会の傍聴について

傍聴の手続き、遵守事項、会場の秩序維持の規定について委員に諮った結果、各出席委員より承諾を得る。

#### 2. 議 題

##### （1） 第2回地域協議会結果の報告

事務局より、第2回地域協議会結果の会議録を報告。

##### （2） 議 事

「小学校の適正配置について」

（質疑内容）

（委員） 富田・松尾小は、大川一中に統合するとのことだが、他の地区はどの位置に統合を考えているのか。

（事務局） 津田は、津田小学校。志度、長尾は現在地で考えている。石田小・神前小は、寒川幼稚園附近か寒川支所附近を考えている。また、志度東地区は、中央小学校あたりを統合校位置に考えている。

（委員） スクールバスについて、市はどのような考えなのか。

（事務局） 通学手段は、スクールバスかコミュニティーバスを利用する方法が考えられる。ただし、バス通学の範囲は明確には決めていない。決めるとすれば、市全体の基準を決めなければならない。

（委員） 巡回バスは一般の人も乗るので不審者が心配である。専用のスクールバスをお願いしたい。

（事務局） 巡回バスは心配な面もある。安全面ではスクールバスだと思うが、通学手段については今後、具体的な方法を考えなければならない。

（委員） 通学の体制を検討する資料として、児童の所在地や通学時間が分かる資料を提示してもらいたい。また、富田小・松尾小が統合しても小規模校である。スクールバスを使用するのであれば、津田・寒川地区への通学

も考慮すればいいのでは。例えば松尾は津田。富田は寒川へ行く方法も考えられる。また、原案も含め旧町にこだわらない比較検討案を示して欲しい。

(事務局) 小学校再編計画(案)は、児童数も重要な要素ではあるが、地域との関係も重要であるとの判断から各地区 1 校案とした。しかし、校区については、検討しなければならないと思う。  
資料については、次回の協議会に提示する。

(委員) 学校の勉強は、本だけではない。生まれた地域で学ぶことも大事だ。

(事務局) 他の事例だが統合しても週に 1 回程度、旧の学校で勉強する方法もある。

(委員) 校区の見直しは、自治会の再編問題でもあると思うが。

(事務局) 校区の見直しは、自治会活動を含めた問題であると認識している。

(委員) 事務局案は、大川一中の跡地だが、学校の前にはバイパスがあり、交通量も多く危険ではないか。むしろ人口が集中する富田地区がいいのではないか。

(事務局) 今後の検討項目にしたい。

(委員) 学年により下校時間が違うが、スクールバスの対応はどのようにするのか。

(事務局) 下校時間に合わせた運行計画にする。

(委員) 校舎の耐震化の費用や新築をした場合の費用をそれぞれ提示してもらいたい。それによる論議も必要ではないか。

(事務局) 次回の協議会に概算ではあるが、試算資料を提示する。

(委員) 他の地域協議会の会議録も出してほしい。

(事務局) 各協議会での確認後、連絡協議会で示していく。

(委員) 再編計画は、最終的にどのように決めるのか。

(事務局) 来年 3 月末を目標に協議会での意見を取りまとめ、教育委員会が最終判断をしたい。

### 3. 次回の日程

開催日時：平成 20 年 1 月 9 日(水) 午後 7 時 30 分

場 所：大川公民館